

児童や消費者ら招待
田んぼの生き物調査

宮城のJAあさひなはこのほど、大和町立鶴巣小学3年生14人を招き、田んぼの生き物調査をした。環境保全米を作付けする水田や周辺に生息する生き物を採取した。

JAの稲作指導員やJA全農みやぎ、農薬メーカー

宮城・JAあさひな



生き物を採取する児童とスタッフ
(宮城県大和町で)

から27人が参加。採取後、響を確認し、安全・安心な三井化学アグロ株の田口昌孝さんが解説した。ザリガアピールしたい」と話し二の雌雄判別方法などを説明すると、児童は話に聞き入った。

(宮城・あさひな)

児童を招いた調査は2回目。JAの稲作指導員は「調査を通じて環境への影